

京田辺市女性交流支援ルーム

「ポケット」だよい



2024年
新年度号

若年層の性暴力被害予防月間

入学、進学時期である4月は、「若年層の性暴力被害予防月間」です。

AV出演被害、JKビジネス、レイプドラッグの問題、酔わせて性的行為を強要など若年層の様々な性暴力被害の予防啓発や、性暴力被害に関する相談先の周知、周りからの声掛けの必要性などの啓発のほか、若年層が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないための啓発が行われます。

【緊急の場合は110番】

(内閣府)

性犯罪・性暴力被害者ための
ワンストップ支援センター

① #8891

(警察)

性犯罪被害者相談電話

① #8103

(内閣府)

性暴力に関するSNS相談

「Cure time」

(<https://curetime.jp/>)

参考資料：(内閣府)男女共同参画局ホームページ

女性の就業支援講座（1月31日・2月6日）を開催しました！



第1回は、「働く前に知っておきたいライフ＆マネープラン」のテーマで、社会保険労務士の吉見玲子さんに、社会保険や税金のお話しに加え、「人生100年時代！」ということで、老後に必要なお金について、お話しをしていただきました。

第2回は、「就活力を高めよう～すぐに身につく自己PRのコツ～」のテーマで、キャリアコンサルタントの岩城美紀恵さんに、会ってみたいと思ってもらえる履歴書の書き方や、面接時のマナーや身だしなみのポイントについて、お話をいただきました。

参加者からは「社会保険について知ることができ、将来について考えることができた。」「履歴書の書き方について、ていねいに教えてもらえた。」（参加者アンケートより）などの感想をいただきました。

女性交流支援ルームでは、今後も引き続き、女性の社会での活躍支援につながる講座の開催を予定しています。

個性キラリ☆自分流

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を発揮し、活躍している人を紹介します。

第52回 あるがままの居場所づくりを目指して



▲NPO法人そよかぜ子育てサポート
子育てひろばてふてふ リーダー

五月女 智美 (そうとめ ともみ) さん

「趣味は

趣味は沢山あります。音楽が好きで、バンドを組んでいたこともあります。また、小さな劇団を観劇するのも好きです。

「ロナ禍に子どもからドーピングを勧められたのをきっかけに、今では韓国語を学んだりなど、韓国文化にのめり込むことはまっています。

「子育てひろばてふてふの活動は

てふてふは13年前にNPO法人そよかぜ子育てサポートが市から委託を受けて、妊婦さんから3歳の乳幼児を持つ保護者が安心して子育てが出来る居場所づくりをしています。子どももや親同士が友達をつくりたり子育ての悩みを聞いたり、地域つながれるようお手伝いをしていきます。

NPO法人そよかぜ子育てサポートは他にも、訪問相談事業「とんとんママ」や、幼稚園に行く前のお子さんを集まる「そよかぜナースリー」「まゆあいのあうち保育園」「ファミリーサポートセンター」3世代交流の場所「おうち」といった幅広い活動をしています。

一活動をするようになったきっかけは、てふてふの活動は、下の子が幼稚園に行くようになって話をかけてもらい、一から事業を立ち上げるのは面白ううだなと思つて、軽い気持ちでや始めたのがきっかけです。最近ではお父さんの利用も増え、子育てに向きなお父さんが増えたと実感しています。

「活動をしていて苦労したことは、夫は単身赴任が多く、下の子が小学校2年生になる頃から広島へ行き、その後海外に行つてしまい、ほとんどワンオペでした。「やれないんじゃないや」など、やったと思いません。

「活動をしていて良かつたことは、ここにあったから、やつただけました。」「ここにあったから2人目が産めました。」「やれないんじゃないや」など、やつたと思いました。

「口頭心掛けていることは

自分が一番健康でないとの仕事はできないので、心身ともに健康でいることを心がけています。毎日の時には起床して30分散歩に行きます。それから朝ご飯や弁当を作つて仕事を行き、夜はお酒を飲みながらYOGO Tubeを見て10時半には寝ます。

「今後の目標は

京田辺市と言えば、「そよかぜ子育てサポートがあるよね」と言われ続けたいです。4月から理事長になるので、色々な事業がある中、課題や「一々」を常に考えて、今私たちに何が出来るのか感覚を研ぎ澄ましながら、誰も取りこぼさない支援が出来たらと思います。「寄り添い型の支援が出来たら」と思います。今幸せだと思つて利用者さんが少しでも増えされることを願っています。

「これからも、親子でほほえり過ごせる居場所づくりをしたい」とおっしゃっていた五月女さん。その自然体の姿が、「これからもそよかぜの保護者の心のよひどいところではないでしょうか。」

詳細版はエドワードでご覧ください。

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体について

男女共同参画に係る各種市民団体の情報交換、交流の促進、活動支援を行っています。

現在、10団体が登録されています。新規登録団体を募集中です!

1. 新日本婦人の会 京田辺支部
2. くらしの井戸端会議
3. 京田辺市商工会女性部
4. 京都府女性の船「ステップあけぼの」京田辺地区
5. 京田辺子育て支援者ネットワーク「おててつないで」
6. 京田辺子育てママ応援し隊「はいはい」
7. 京田辺市シルバー人材センター同好会手づくりサークル
8. 京田辺・さくら
9. NPO法人そよかぜ子育てサポート
10. エチュードの会

【情報ボックス等利用団体の利用内容】

- (1) 情報ボックスの利用。団体相互の情報交換、会員間の連絡用にもご使用いただけます。
- (2) 年に1回~2回 団体交流会で、登録団体との情報交換と交流
- (3) 協催事業で、市民向けの活動発信
- (4) 交流スペースで会議や例会の実施



詳しくは、女性交流支援ルームまでお問い合わせください。

「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか?女性の相談室では、女性の抱える悩みの解決に向けて、専門相談（フェミニスト・カウンセリング）や法律相談を下記のとおり行い、女性のカウンセラーや弁護士などが丁寧にお話を伺います。

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後 1時～ 5時

▷ 専門相談 場所 女性交流支援ルーム

5月2日(木)・5月16日(木)
6月 6日(木)・6月13日(木)・6月28日(金)
7月 4日(木)・7月18日(木)
①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷ 相談(夜間分) 場所 女性交流支援ルーム

5月24日(金)・7月26日(金)
①17:00～ ②18:00～ ③19:00～

▷ 法律相談 場所 女性交流支援ルーム

5月22日(水)・6月26日(水)・7月24日(水)
①13:30～ ②14:00～ ③14:30～

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。



本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。その一部をご紹介します。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。



本

『だいじだいじどーこだ?』
-はじめての「からだ」と
「性」のえほん-
えんみ さきこ (著)

性教育のはじめの一歩は、自分の「からだ」を知ること。また「プライベートパーツ(口や胸、性器)」を理解し、自分も他人も大切な存在だということを認識することが大切です。

『主婦悦子さんの
予期せぬ日々』
久田 恵 (著)

のんびりとした老後を夢見る59歳の主婦・悦子。ところが、定年間近の夫とのビミョーな関係、就職しない息子、シングルマザーとして生きようとする娘、さらに、80歳の母の恋……!?と次々に予想外の出来事が。スッキリ痛快な家族小説。



DVD

『リリイ、はちみつ色の秘密』
監督:ジーナ・プリンス=バイ
スウッド 出演:ダコタ・ファ
ニング 他

幼い頃、自らの過ちで大好きな母を死なせてしまい、心に深い傷を負った少女リリイ。それから10年。罪の意識を背負い、乱暴で薄情な父との生活に耐えてきたリリイは、14歳の誕生日を迎えたある日、「母は私を本当に愛してくれていたの?」その答えを見つけるために、旅立つが…。

図書はこのように
分類して所蔵して
います。

・からだ・こころ	・生き方
・家族・子育て	・仕事
・暴力(DV・性暴力など)	
・男女共同参画・女性学・男性学	
・絵本・シリーズもの	など

初めての方は「貸出券」をお作りします。

借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。

ぜひ手にとってご覧ください。

貸出券→→



情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。
図書は、お一人2冊2週間まで
ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで
※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等に
ご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。
※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が生きていく中のさまざまな悩みをお聴きし、心の整理のお手伝いをします。

一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後 1時～5時

専門相談（要予約） (フェミニスト・カウンセリング)

毎月 第1・3木曜日
偶数月 第4金曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月 第4水曜日
(祝日の場合は第3水曜日)
午後1時30分～3時

料金は無料です。まずはお電話ください。

「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時

地図



アクセス

J R 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
(アル・プラザ京田辺2階)

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日

月曜日～金曜日

開室時間

午前10時から午後6時まで

休室日

土・日・祝日 年末年始

アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709 (直通)
(相談専用) TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、
小さいけれど、いつ
でも情報が取り出せ、
誰もが集まりやすい
場所という意味で一
般公募により名付け
られました。

